

2011 年 1～3 月期 GDP (2 次速報) の結果

～ 実質 GDP 成長率は前期比 - 0.9% (同年率 - 3.5%) へ小幅に上方修正 ～

本日発表された 2011 年 1～3 月期の実質 GDP (2 次速報) は前期比 - 0.9% (年率 - 3.5%) となり、1 次速報の同 - 0.9% (年率 - 3.7%) からわずかに上方修正された。名目成長率も同 - 1.3% (年率 - 5.1%) と 1 次速報の同 - 1.3% (年率 - 5.2%) から小幅に上方修正された。GDP デフレーターは前年同期比 - 1.9% と 1 次速報と同じだった。

需要項目別に 1 次速報からの修正状況を見ると、個人消費は前期比 - 0.6%、住宅投資は同 + 0.7% とどちらも 1 次速報と同じだった。需要サイドの統計である法人企業統計調査の結果などを受けて、設備投資は同 - 0.9% から同 - 1.3% へと下方修正され、民間在庫の実質 GDP に対する前期比寄与度は - 0.5% から - 0.4% へと上方修正された。また、政府最終消費は同 + 0.9% へ、公共投資は同 - 1.4% へと、それぞれ小幅に下方修正された。この結果、内需の前期比寄与度は 1 次速報の - 0.8% から - 0.7% と上方修正された。輸出は 1 次速報と同じで、輸入は 1 次速報からわずかに下方修正されたが、外需の前期比寄与度は - 0.2% のままだった。

2 次速報の結果は総じて 1 次速報から大きな修正はなく、1～3 月期の実質 GDP が震災の影響でマイナス成長となったことが改めて確認された。もっとも、震災直後の一時的な混乱を経て、企業はすでに復興に向け動き出している。復興需要が現れてくるのに並行して、自動車メーカーなどのサプライチェーンは急ピッチで立て直しが進んでおり、震災直後に企業の足を大きく引っ張った電力不足も 4 月以降はひとまず解消している。経済産業省の製造工業生産予測調査によると、5 月は前月比 + 8.0%、6 月は同 + 7.7% と、4 月頃をボトムに生産は急速に持ち直していく見通しとなっている。生産水準が一旦大幅に低下した影響で 4～6 月期の実質 GDP もマイナス成長が避けられそうにないが、足元で景気が上向いていることは間違いない。

ただ、景気の先行きには不安材料も多い。今夏には東京、東北電力管内で電力需給が逼迫すると予想され、対策として政府は企業や家計に対し使用最大電力を去年の同じ時期に比べ 15% 抑制するよう要請している。その他の地域でも福島での事故を受けて原子力発電所の再稼動が遅れており、電力不足への懸念が高まっている。各企業の工夫により、節電が生産活動を大きく低下させることにはならないとみられるが、それでも下押しする圧力となることは確かである。また、世界経済は新興国を中心に概ね堅調に推移しているものの、商品市況の上昇などが影響して一部で減速の兆しが出ている。世界経済が大きく減速し輸出が腰折れするようだと、復興を目指す日本経済にとって大きな重石となる。景気は今後持ち直し基調で推移するとみられるが、当面、予断を許さない状況が続く見込みである。

四半期別GDP成長率（需要項目別）

	2009年	2010年				2011年	前期比（％）	
	10-12	1-3	4-6	7-9	10-12	1-3	1-3 （1次）	変化幅 （%ポイント）
実質GDP	1.5	2.3	- 0.0	0.9	- 0.7	- 0.9	- 0.9	0.0
同（年率）	6.3	9.4	- 0.0	3.6	- 2.9	- 3.5	- 3.7	0.2
同（前年同期比）	- 1.5	5.6	3.1	5.0	2.2	- 1.0	- 1.0	0.0
内需寄与度（*）	0.8	1.7	- 0.2	1.0	- 0.6	- 0.7	- 0.8	0.1
個人消費	0.7	1.0	- 0.2	0.8	- 1.0	- 0.6	- 0.6	0.0
住宅投資	- 3.8	1.4	- 0.6	1.9	3.2	0.7	0.7	0.0
設備投資	1.2	1.6	2.6	1.0	0.0	- 1.3	- 0.9	- 0.4
民間在庫（*）	0.0	1.0	- 0.5	0.5	0.0	- 0.4	- 0.5	0.1
政府最終消費	0.9	- 0.4	1.2	0.3	0.4	0.9	1.0	- 0.1
公共投資	1.9	- 0.6	- 4.5	- 2.5	- 6.0	- 1.4	- 1.3	- 0.1
外需寄与度（*）	0.8	0.6	0.2	- 0.1	- 0.1	- 0.2	- 0.2	0.0
輸出	6.2	6.7	5.2	1.6	- 0.8	0.7	0.7	0.0
輸入	1.0	2.9	4.1	2.9	- 0.3	1.9	2.0	- 0.1
名目GDP	0.8	2.2	- 1.0	0.6	- 0.9	- 1.3	- 1.3	0.0
同（年率）	3.2	9.2	- 4.0	2.3	- 3.7	- 5.1	- 5.2	0.1
同（前年同期比）	- 3.9	2.7	1.1	2.8	0.5	- 2.9	- 3.0	0.1
GDPデフレーター （前年同期比）	- 2.4	- 2.8	- 2.0	- 2.1	- 1.6	- 1.9	- 1.9	0.0

（注）内需寄与度、民間在庫、外需寄与度は実質GDPに対する寄与度
（出所）内閣府「国民経済計算」

三菱UFJリサーチ & コンサルティング株式会社

調査部 鶴田 零（chosa-report@murc.jp）

〒108-8248 東京都港区港南 2-16-4

TEL:03-6711-1250

- ご利用に際して -

- 本資料は、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一した見解を示すものではありません。
- 本資料に基づくお客様の決定、行為、及びその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず出所：三菱UFJリサーチ & コンサルティングと明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要です。当社までご連絡下さい。